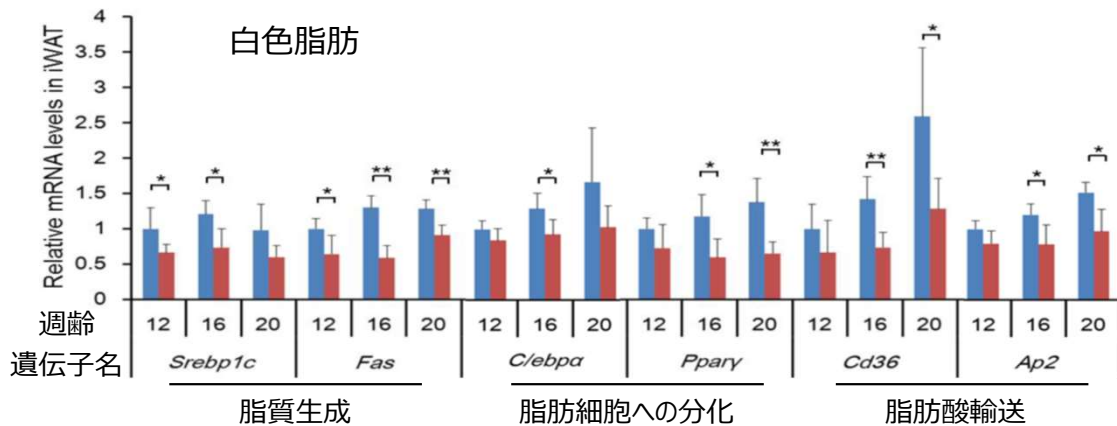
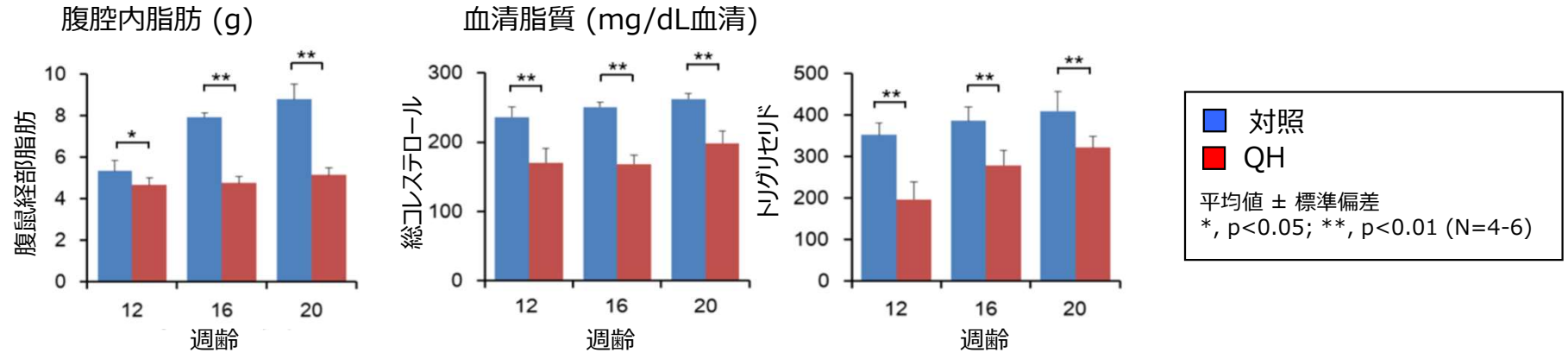


D-2-7

還元型CoQ10による過食性肥満症の軽減 [マウス]



20週齢



- 還元型CoQ10の摂取により、過食性肥満症が改善した。
- 還元型CoQ10摂取群の白色脂肪組織では、脂肪蓄積に関連する遺伝子群の発現量が減少した。

※褐色脂肪組織の遺伝子解析データは省略。

【方法】

過食性糖尿病誘発肥満モデルマウス (KKAY) (メス) に、還元型CoQ10 (QH) 添加飼料 (0.3%) を12週間継続給餌し、定期的に腹腔内脂肪量、血清脂質マーカーや脂肪細胞の遺伝子発現頻度などを測定した。

※給餌パターン

対照：通常飼料 (QH無添加) を給餌

QH：8週齢で通常飼料からQH添加飼料に切替え

(Xu Z et al, Sci Rep. 2017;7(1):8253 より作成)